

製品名: PARP1 (7A1) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM03585**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | WB |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット、その他 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG1 |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000 |
| 分子量 | Calculated MW: 113 kDa; Observed MW: 116 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | PARP1 |
| 別名 | PARP1; ADPRT; PPOL; Poly [ADP-ribose] polymerase 1; PARP-1; ADP-ribosyltransferase diphtheria toxin-like 1; ARTD1; NAD(+) ADP-ribosyltransferase 1; ADPRT 1; Poly[ADP-ribose] synthase 1 |
| 遺伝子 ID | 142 |
| SwissProt ID | P09874 |
| 免疫原 | ヒト PARP の合成ペプチド |

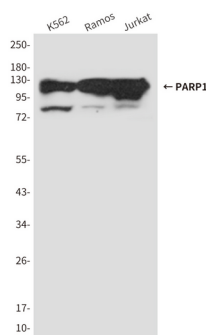
背景

塩基除去修復 (BER) 経路に関与し、クロマチン構造および DNA 代謝に関与する限られた数の受容体タンパク質のポリ (ADP-リボシル) 化を触媒する。この修飾は DNA 損傷後に起こり、DNA 鎖切断の修復につながる検出 / シグナル伝達経路における必須のステップとして機能している。

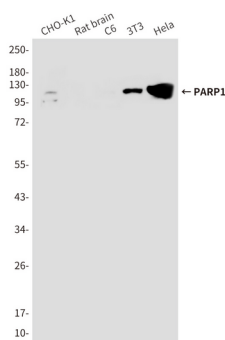
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



PARP (7A1) 抗体を使用した K562、Ramos、Jurkat 溶解物中の PARP のウエスタンブロット分析。



PARP (7A1) 抗体を使用した、CHO-K1、ラット脳、C6、3T3、HeLa 溶解物中の PARP1 (7A1) のウエスタンブロット分析。